

教育省、ジェミエン・スタドレー副次官の11月末での退職を発表（11月25日）

教育省 (Department of Education) は 11 月 24 日、ジェミエン・スタドレー教育副次官 (Jamiene S. Studley) が 11 月末で退職することを明らかにした。スタドレー氏は、第 2 次オバマ政権の下で、マーサ・カンター元教育次官 (Martha J. Kanter) のアドバイザーに就任し、その後、カンター氏が教育次官を辞任した 2013 年 9 月に教育副次官に就任し、2014 年 5 月にテッド・ミッチェル氏 (Ted Mitchell) の教育次官就任が議会で承認されるまでは、次官職を代行した。ミッチェル次官によると、スタドレー氏の後任となる副次官はまだ決定していないが、同氏のもう 1 つの役職である高等教育担当次官補代理は、政策・計画・イノベーション担当副次官補のリン・マハフィ氏 (Lynn Mahaffie) が短期間代行するとしている。なお、スタドレー氏は、退職後、夫の住むカリフォルニア州バイエリアに戻るとのことである。

Inside Higher ED, *Another Department Departure*

<https://www.insidehighered.com/news/2015/11/25/studley-leave-her-position-education-department>